

令和4年度 第1回霧島市ケーブルテレビ放送運営委員会 要点会議録

日 時：令和4年10月20日（木）午後1時30分～午後2時30分
場 所：国分シビックセンター（霧島市役所）3階 庁議室

【出席者】

運営委員：国分地区自治公民館連絡協議会 尾堂 守
溝辺地区自治公民館連絡協議会 井上 弘
霧島市PTA連絡協議会 上福元 美和子
山陵会フラワーホーム 丸山 豊美
第一工科大学 本田 泰寛
鹿児島工業高等専門学校 松田 信彦

事務局：企画部長 出口 竜也
企画部DX推進課長 野村 博昭
企画部DX推進課 情報化推進グループ長
二宮 紀仁
企画部DX推進課 情報化推進グループ
新村 武史
溝辺総合支所長兼地域振興課長 堂平 幸司
溝辺総合支所地域振興課 地域振興・教育グループ長
宗像 茂樹
溝辺総合支所地域振興課 地域振興・教育グループ
秋窪 貴洋
溝辺総合支所地域振興課 地域振興・教育グループ
山野 茂洋

【欠席者】

運営委員：隼人地区自治公民館連絡協議会 隈元 為次
霧島市文化協会 満塩 由美
霧島市観光協会 大重 千春
霧島市溝辺町特産品協会 岩下 徳

1. 開会
2. 副市長あいさつ
3. 放送運営委員及び職員紹介

4. 委員長の選任及び副委員長の指名

事務局：霧島市ケーブルテレビ放送運営委員会規則第3条第3項のとおり委員長を委員の互選により決定したいところであるが、誰か立候補される方がいらっしやれば立候補していただきたい。

（立候補なし）

誰もいらっしやらなければ、選出方法は、事務局一任でよろしいか。

委員一同：異議なし。

事務局：事務局のほうから本田氏を委員長として推薦したいと考えているが、よろしいか。

委員一同：異議なし。

事務局：それでは、次に霧島市ケーブルテレビ放送運営委員会規則第3条第4項のとおり副委員長を決定したいため、本田委員長のほうで指名していただきたい。

委員長：松田氏にお願いしたい。

松田委員：了解した。

以上より次のとおり決定した。

委員長 本田 泰寛

副委員長 松田 信彦

5. 放送運営委員会概要説明

事務局が、放送運営委員会の任務と委員の任期について説明する。

6. 議題

溝辺地区ケーブルテレビ運営事業の現状について

事務局が、資料3頁から8頁について説明する。

委員：競輪場外車券発売場での一人当たりの平均購入単価が減っている理由は何か。

事務局：インターネットで購入する人が増えているためと考えられる。

委員：競輪場外車券発売場環境交付金が下がったのは、新型コロナウイルス感染拡大の影響か。

事務局：新型コロナウイルス感染拡大の影響とは一概には言えない。競輪場外車券

発売場環境交付金が下がったのは、交付金の交付率の見直しによるところが大きい。令和元年度までは、交付率が売上げの0.75%で推移していたが、令和2年度に交付率が0.5%に下がった。新型コロナウイルスの感染拡大が収まったとしても単純に改善が見込めるものではない。

委員：基金を取り崩して運営している状況だが、あと何年くらい耐えられるのか。
事務局：6項に記載の年度末残高の推移を見ると、単純な試算では、最悪の場合、あと2年ほどで基金が底をつく可能性がある。

委員：基金が尽きるとなった場合、どのように運営していくのか。
事務局：月額基本使用料を上げたり、耐用年数を過ぎた機器の更新を遅らせて使い続けたりするという選択肢が考えられる。現在、月額基本使用料を500円にしている。元々無料だったが、平成23年に500円と有料化した。使用料の引き上げについては、これまでの経緯から理解をいただけない方もいると考えている。

委員：基金が尽きるとなった場合、足りない分を補填する財源はあるのか。
事務局：今のところない。

委員：月額基本使用料を上げる可能性がある点について、溝辺町民だけに負担させるのではなく、霧島市全体で負担する部分も必要ではないか。また、せっかくケーブルテレビがあるのだから、霧島市のイベントや防災情報等をもっと発信していくべきであると考えます。

委員：国分、隼人、溝辺だけにケーブルテレビがあるが、牧園など電波が届かないところがあると思う。そのような地域には自治体としては何かしていないのか。

事務局：牧園等電波の受信状況が悪いところは、地デジに移行するタイミングで、国の補助金を使って共同アンテナをたて、対応している。

(休憩)

委員長：それでは、本日のご意見をまとめると、

- ①環境交付金の減少についての質疑
- ②今後の事業継続のための負担については、溝辺町民にだけ負担を求めるのではなく、霧島市全体で負担すべきところがないか検討する必要がある。
- ③広報や防災面でもっとケーブルテレビを活用すべきである。放送コンテン

ツとしての役目を考え、地域の情報をもっと広く発信する媒体として活用していきべきではないか。

という3項目の意見が出されたので、今後の事業運営に活かしてもらえれば。

7. その他

事務局：令和2年に委嘱を行ってから委員会を開催する機会がなかったため、すぐに任期が終わってしまう状況である。委員の皆様方には引き続き委員をお引き受けいただけないか。

委員：了解した。

8. 閉会